

UK

UK REPORT

@New Products

コエックス i500/ヨシダ ＜口腔内スキャナー＞



ヨシダから10月21日発売される“コエックス i500”は、高速スキャンならびに高精度スキャンにより、スキャン時間を短縮することができ、また、細部の再現性が高く適合のよい補綴物を製作することが可能な口腔内スキャナーです。

【特徴】

- 高速スキャンにより、患者さんの負担軽減、術者の作業効率がアップします。
- 本体重量280gと軽量で持ちやすく、チップの先端サイズが小さいため、患者さんの治療時のストレスを軽減します。
- フルマウス撮影も容易なビデオタイプ撮影方式を採用。
- 撮影深度調整機能（12mm～最大21mm）を活用することで、歯肉縁下深くの撮影も容易です。
- HR撮影モード・インプレッションスキャン機能・咬合分析機能・アンダーカット計測機能等、多くの撮影モードに対応します。
- スキャンリプレイ機能により、術者が撮影した手順を動画にて確認が可能です。スキャンフローの確認及び教育や研修用途でも活用できます。
- 3Dフルカラーできれいに見やすく表示されるので、患者さんへのコンサルテーションにも使用できます。

標準価格＝本体一式 2,500,000円

ブライトビジョン 2380 /ペンタロンジャパン ＜歯科用マイクロスコープ＞



ペンタロンジャパンから発売された“ブライトビジョン 2380”は、高い精度と充実した機能を標準装備したマイクロスコープです。クリアで明るい術野視認性はもちろんのこと、片手でスピーディーに倍率変換、フォーカス調整、画像記録操作ができる新設計の顕微鏡ヘッド、堅牢かつ軽くスムーズに稼働するアームシステム、高解像度術野記録システムなどを採用し、術者の快適な操作性を重視しています。

【特徴】

- 接眼、対物レンズには医療用レンズとして定評のある、ドイツSCHOTT社製アポクロマティックレンズを採用。
- 対物レンズの焦点距離を200mm～450mmの広範囲で調整できるパリオティストを標準装備。
- 新設計のバランスアーム、高照度73,000 luxのLED照明、フィルター&スポット照明、LED照明バックアップ機能などその他多機能を標準装備。
- 充実な機能の搭載でありながら、コストパフォーマンスに優れています。

標準価格＝HDカメラ内蔵 3,950,000円
HDカメラ無し 3,270,000円

マウスガード除菌・洗浄スプレー EX/モリタ ＜マウスガード除菌・洗浄スプレー＞



モリタから発売された“マウスガード EX”（アース製薬製造）は、マウスガード（マウスピース）を手軽に除菌・洗浄できるハンディタイプスプレーです。汚れ防止成分（MPC）配合により、使用前・使用後に使用することで、現行品よりさらに汚れが少なく、高い洗浄力を発揮します。

【特徴】

- 現行品と比較して、除菌・洗浄力がアップしました。
- スプレータイプで屋外でも手軽に使用が可能です。
- マウスガード樹脂に影響を及ぼしません。
- 清潔感のあるメディカルハーブの香りです。
- ナイトガード（歯ぎしり防止装置）や3DSトレー（ドラッグリテーナー）、いびき防止装置、リテーナーやスプリントなどにも使用できます。

患者参考価格＝
130ml入スプレー 1,200円(税別)

@My Recommendation

『 往復回転コントラ-150° /30° 』 ＜ 茂久田商会 ＞



標準価格＝本体一式 144,600円

エンド治療を快適に！高速に！

今回、ご紹介させていただきます商品は、(株)茂久田商会より販売されております『エンド用往復回転コントラ-150° /30°』です。この製品はレシプロケーション専用のコントラとなっており、特徴としましては-150°の回転で削り、30°の回転でトルク（ねじりの強さ）を防ぐ効果があります。この回転方法によりファイル（レシプロック）に与える負荷を減らし破折のリスクが軽減されます。これまでは専用のモーターをご準備頂く必要があったのですが、通常のコントラ同様に使用できます。

ご使用いただいている先生からは、「モーターを準備する手間がなくなった。」「フットペダルを踏んでから回転するまでのタイムラグがなくて使用しやすい。」とのお声をいただいております。使用回転数は、15,000～20,000ppmとなっております。メンテナンスに関しましても、通常のコントラ同様に注油、滅菌可能となっておりますので追加の作業はございません。ぜひ、この機会にお使いいただければと思います。

熊本店 営業一課 西 俊彦

歯科医院経営を考える(505)

デンタル・マネジメント・コンサルティング
稲岡 勲

～ 生活基盤の整備は国で ～

台風15号は千葉県を中心に神奈川県海沿、伊豆半島に大きな風水害をもたらし、9月14日時点で電力の復旧が2週間かかるという。たまたま台風15号が関東を通過している時に東京に出張して翌日は環状線 JR 渋谷駅のホームで2時間半も立ち往生させられたが、未だに被害の実態が把握できていないという。伊豆半島や新島では家屋が壊滅状況だという報道もある。今回の台風は瞬間風速57.5mと風による被害が大きかった。大きな鉄塔が倒れたり、電柱が倒れる等の生活の基盤である電気や水道等の被害が大きいの大きな特徴だ。それもまだ実際の災害の実態調査が進んでいない。いずれにしてもここ1～2年を見ても地球温暖化の影響からか自然災害が大きくなってきているように思う。国連の気候変動に関する会議がまとめた報告書によれば、温暖化ガスの排出規制が進まないとい世紀末までに海面が最大1メートルを超えると予測したと日経が報じている。昨年7月には広島、岡山を中心に集中豪雨によって死者237人、行方不明8人、全壊6,767戸、半壊11,243戸が出ている。9月には台風21号が大阪北部を直撃して死者8名、重傷者4名、家屋の全壊1軒、一部破壊2,820軒という被害を、今年8月には梅雨前線に伴う大雨で佐賀県武雄市を中心に広範囲の水害をもたらし、死者4人、全壊7軒、半壊1軒、床上浸水1,773軒が出ている。こうした自然災害の頻度と規模の大きさから考えても根本的な治水や災害対策の根本的な見直しは不可欠ではないか。例えば東電の送電設備への投資額は1991年で9,000億円から2018年は3,000億円で縮小していることが指摘されている。鉄塔の設計基準は10分間の平均秒速が40mに耐える設計になっているそうだが、君津市ではそれが12.8m、千葉県中央区でも31.9mしかなかったという。ちなみに沖縄での設計基準はそれが60mになっているようだ。東電は福島の原子力発電で大きな負担を強いられているが、私企業としての限界にきているのではないか。電力のような基本的なエネルギー政策は全国の電力会社を一本にするとか、国が担うべきではないか。国や自治体は何もかも民営化の方向に舵を切っているが、電力や水道などは本来国や地方自治体が責任をもって維持するべきだと思う。地方自治体は予算が限られており資金不足なら国が積極的に乗り出すべきだ。

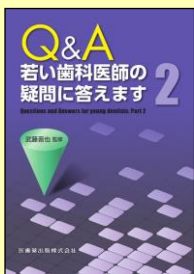
(つづく)

※玉手ニュース 2019年 10月号より転載。

New Books & Video

★今週の新刊

『Q&A 若い歯科医師の疑問に答えます2』

『やさしくわかる矯正歯科治療』
～歯並びコーディネーター入門書～

若い臨床医の先生の疑問に思っていることや知りたいことの生の声を集積して、科目別に専門分野の先生方の回答・校閲でまとめられた一冊。若い歯科医師から臨床の第一線で診療に携わっている先生方まで参考にでき、答えを導き出せるQ&Aの書。

- 監修＝武藤 晋也
- 出版＝医歯薬出版
- 価格＝7,000円＋税



日本成人矯正歯科学会認定の『歯並びコーディネーター』取得のために必要な矯正歯科治療に関する基礎知識をわかりやすく解説し、また、矯正歯科治療の流れや目的、方法、開始時期など患者さんへの説明に必要な知識も満載した一冊。

- 編 日本成人矯正歯科学会
- 出版＝医歯薬出版
- 価格＝5,500円＋税